

令和5年度事業報告

公益社団法人 日本小児科学会

1. 学術集会の開催

第126回日本小児科学会学術集会を令和5年4月14日（金）から16日（日）まで「Globalな視点で子どもたちの未来を考える」をテーマに東京都（グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール ほか）において、順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学 清水俊明会頭主宰により開催した。

（参加者 9,259 名（うち現地来場者 4,248 名）：一般演題数 810 題）

2. 機関誌の発行

日本小児科学会雑誌、Pediatrics International をそれぞれ発行した。

3. 専門医関連事業

- 1) 小児科専門医試験を令和5年9月2日（筆記）、3日（面接）に京都府京都市（国立京都国際会館）で実施し、審査により旧制度 54 名を認定した。また、暫定制度を含むプログラム制の一次審査を行い、509 名を合格とした。
- 2) 令和5年3月及び9月の日本小児科学会専門医（旧制度）の更新申請者はいなかった。
- 3) 日本専門医機構専門医の更新申請を令和5年3月に受付け、2,763 名を合格とした。
- 4) 日本小児科学会研修施設の新規申請及び更新申請を令和5年3月及び9月に受付け、新規はなし、更新 35 施設を承認した。
- 5) 日本小児科学会研修支援施設の新規申請及び更新申請を令和5年3月及び9月に受付け、新規はなし、更新 10 施設を承認した。
- 6) 新専門医制度による研修プログラムの一次審査を行い、188 施設を承認した。
- 7) 認定小児科指導医の新規申請及び更新申請を令和5年3月に受付け、新規 290 名、更新 814 名を認定した。

4. 各種委員会等の活動

本学会が目的とする事業を達成するため、以下の委員会・ワーキンググループにおいて調査研究、学術集会・講習会・フォーラム等の開催、機関誌の発行、専門医制度の運営、関係機関に対する要望、提言、諸外国を含む小児科関連団体との連携・協議などの活動を行った。

- | | | |
|----------------|--------------------|--------------|
| ・和文誌編集委員会 | ・英文誌編集委員会 | ・学術委員会 |
| ・用語委員会 | ・国際渉外委員会 | ・新生児委員会 |
| ・予防接種・感染症対策委員会 | ・社会保険委員会 | ・小児医療委員会 |
| ・小児医療提供体制委員会 | ・小児救急・集中治療委員会 | ・J P L S 委員会 |
| ・医療安全委員会 | ・薬事委員会 | ・広報委員会 |
| ・情報管理委員会 | ・小児慢性疾患委員会 | ・移行支援委員会 |
| ・こどもの生活環境改善委員会 | ・ダイバーシティ・キャリア形成委員会 | |
| ・倫理委員会 | ・将来の小児科医を考える委員会 | ・災害対策委員会 |
| ・利益相反委員会 | ・予防のための子どもの死亡検証委員会 | |

- ・ 成育基本法推進委員会 ・ 中央資格認定委員会・各地区資格認定委員会
- ・ 試験運営委員会 ・ 生涯教育・専門医育成委員会 ・ 専門医制度運営委員会
- ・ 働き方改革検討ワーキンググループ ・ オンライン診療検討ワーキンググループ
- ・ 小児 COVID-19 関連多系統炎症性症候群（MIS-C/PIMS）診療コンセンサスステートメント作成のためのワーキンググループ
- ・ 原因不明の小児の急性肝炎対策ワーキンググループ
- ・ 日本における RS ウイルス感染症に対する抗体製剤・ワクチンの使用に関するコンセンサスガイドライン検討ワーキンググループ
- ・ JPS-AAP こどもアドボカシー・ワーキンググループ ・ 専門医関係 WEB 化ワーキンググループ
- ・ 自律的意思決定が困難な患者の成人移行支援のあり方を検討するワーキンググループ
- ・ 入院しているこどもの家族の付き添いに関する課題を検討するワーキンググループ
- ・ 日本小児医療保健協議会（四者協）担当合同委員会
 - ・ 栄養委員会 ・ 治療用ミルク安定供給委員会
 - ・ 重症心身障害児（者）・在宅医療委員会

5. フォーラム、講習会等の開催

- 1) 第 13 回日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム（令和 5 年 3 月 5 日）
- 2) 小児・周産期医療従事者向け災害医療研修会（令和 5 年 4 月 16 日）
- 3) 重症児・医療的ケア児若手セミナー（令和 5 年 4 月 16 日）
- 4) 第 16 回小児在宅医療実技講習会（令和 5 年 5 月 21 日）
- 5) 小児診療初期対応（JPLS）コース
（令和 5 年 3 月 5 日、5 月 14 日、5 月 21 日（2 コース）、5 月 28 日（2 コース）、
6 月 3 日、6 月 11 日、6 月 18 日（2 コース）、6 月 24 日、6 月 25 日、7 月 2 日、
7 月 9 日、7 月 15 日（2 コース）、7 月 16 日（2 コース）、7 月 30 日（2 コース）、
8 月 12 日、9 月 17 日（2 コース）、9 月 24 日、10 月 8 日、10 月 15 日、10 月 29 日、
11 月 5 日、11 月 12 日、11 月 19 日（2 コース）、11 月 25 日、11 月 26 日、12 月 3 日、
12 月 10 日（2 コース）、令和 6 年 1 月 21 日（2 コース）、1 月 27 日、1 月 28 日（2 コース）、
2 月 3 日、2 月 4 日（2 コース）、2 月 18 日、2 月 25 日）（計 46 コース）
- 6) JPLS 講師養成コース（令和 5 年 3 月 12 日、6 月 10 日、9 月 8 日、12 月 3 日）
- 7) 第 15 回、第 16 回 Sedation Essence in Childen Under Retriected Enviroment（SECURE）
コース（令和 6 年 6 月 17 日、令和 6 年 1 月 20 日）
- 8) 第 12 回インテンシブコース（令和 5 年 8 月 5～6 日）
- 9) 第 30 回、第 31 回、第 32 回小児科医のための臨床研修指導医講習会（令和 5 年 3 月 25～26
日、令和 5 年 7 月 1～2 日、令和 6 年 1 月 6～7 日）
- 10) 第 5 回小児死亡時対応講習会（令和 5 年 9 月 17 日）
- 11) ワクチン忌避による動機づけ面接トレーニングワークショップ（令和 5 年 10 月 21 日）
- 12) 小児緩和ケアフォーラム 2023（令和 5 年 11 月 4 日）
- 13) 小児救急市民公開フォーラム（令和 5 年 5 月 14 日、令和 5 年 11 月 12 日）
- 14) 第 17 回思春期医学臨床講習会（令和 5 年 12 月 17 日）
- 15) 生物統計ハンズオンセミナー（令和 5 年 12 月 23 日）

- 16) 第18回子どもの食育を考えるフォーラム（令和6年2月4日）
17) 災害時の子どもに対する“Bio-Psycho-Social”な中長期的留意点について
（令和6年2月25日）

6. ホームページに掲載した提言等

1) 予防接種・感染症関係

- ・小児におけるCOVID-19治療薬に対する考え方【一部改訂】（令和5年3月）
- ・日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール【改訂版】（令和5年4月）
- ・任意接種ワクチンの小児（15歳未満）への接種【改訂版】（令和5年4月）
- ・日本小児科学会の「知っておきたいわくちん情報」（日本版Vaccine information statement（VIS））について【一部追加】（令和5年4月）
- ・学校、幼稚園、認定こども園、保育所において予防すべき感染症の解説【改訂版】（令和5年5月）
- ・乾燥弱毒性麻疹風しん混合（MR）ワクチン接種徹底のお願い（令和5年5月）
- ・小児への新型コロナワクチン接種に対する考え方【2023.6追補】（令和5年6月）
- ・HPVワクチン定期接種促進と正しい接種に向けたご案内（令和5年7月）
- ・小児への新型コロナワクチン令和5年度秋冬接種に対する考え方（令和5年10月）
- ・日本小児科学会推奨の予防接種キャッチアップスケジュール【改訂版】（令和5年11月）
- ・2023/24シーズンのインフルエンザ治療・予防指針（令和5年11月）
- ・乾燥弱毒性麻疹風しん混合（MR）ワクチン接種率の現状と課題について（令和5年12月）
- ・RSウイルス母子免疫ワクチンに関する考え方（令和6年2月）

2) Injury Alert（傷害速報）の学会ホームページ掲載

3) その他

- ・子どもへの性虐待に関する提言（令和6年1月）
- ・移行期医療における疾患別ガイド（令和6年2月）

7. 関係機関に提出した要望書等

- 1) グルカゴン点鼻粉末剤の保育所、幼稚園、学校の教職員等および救急隊員の使用について
（令和5年3月 厚生労働大臣、文部科学大臣、総務大臣 宛）
- 2) ロイコボリン®注3mgの欠品期間における代替策に関する要望
（令和5年3月 厚生労働大臣 宛）
- 3) コール酸製剤の14日間処方制限の適応除外に関する要望書
（令和5年3月 厚生労働省保険局長 宛）
- 4) 新型コロナウイルス感染症流行下における小児医療・救急医療の改善に向けた感染対策の指針の早期見直しについて
（令和5年3月 厚生労働大臣 宛）
- 5) 小児医療における経静脈・経口輸液療法の重要性について
（令和5年7月 厚生労働省医政局経済課長 宛）
- 6) 令和6年度社会保険診療報酬改定に向けた小児医療に関する要望書
（令和5年7月 厚生労働大臣、日本医師会会長、内保連理事長 宛）
- 7) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望 セファレキシム製剤について

- (令和5年7月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 8) 特別支援学校の「子どものための指定福祉避難所」施設整備と指定・公示促進に関するお願いについて
(令和5年8月 内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官、文部科学大臣、他 宛：賛同団体として)
- 9) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望 鎮咳剤「アスベリン散 10%」、「アスベリンシロップ 2%」、「アスベリンシロップ 0.5%」について
(令和5年7月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 10) 人免疫グロブリン製剤の安定供給に係る要望書
(令和5年8月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 11) ワイドシリン細粒 10%・20% (一般名：アモキシシリン 100 mg・200mg 細粒) の出荷調整に対する要望書 (令和5年8月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 12) 15 価肺炎球菌結合型ワクチンの早期定期接種化に関する要望書
(令和5年9月 厚生労働省保険局長 宛：予防接種推進専門協議会構成団体として)
- 13) 新しいサブスペシャルティ専門医制度に関する要望書
(令和5年9月 日本専門医機構理事長 宛)
- 14) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書
(令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 15) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 消化管運動改善剤ドンペリドンシロップ剤について (令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 16) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 ロイコトリエン受容体拮抗剤 気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤「モンテルカスト製剤」について
(令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 17) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 定量噴霧式鼻過敏症治療剤「フルチカゾンプロピオン酸エステル点鼻液製剤」について
(令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 18) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 アレルギー性疾患治療剤「オロパタジン塩酸塩剤」について
(令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 19) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 マクロライド系抗生物質製剤「エリスロマイシン製剤」について
(令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 20) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 ビタミン B6 剤 (ビタミン B6 散 10%製剤) について (令和5年9月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 21) 長期留置用皮下トンネル型中心静脈カテーテル (プロビアクカテーテルおよびヒックマンカテーテル) の安定供給に係る要望書
(令和5年9月 厚生労働大臣、厚生労働省医薬・生活衛生局長、医政局長、(株)メディコン 宛)
- 22) 抗凝固剤 (リバーロキサバン) とアゾール系抗真菌剤 (ポサコナゾール) の併用に関する注意事項の追加について (回答)
(令和5年9月 医薬品医療機器総合機構 医薬品安全対策第一部 宛)

- 23) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物配合製剤「クエンメット配合散」について
(令和5年11月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 24) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 抗精神病薬「アリピプラゾール製剤」について
(令和5年11月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 25) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 カルシウム補給剤 グルコン酸カルシウム水和物注射剤 8.5%について
(令和5年11月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 26) 供給継続のための不採算品目再算定に関する要望書 プレドニゾロン散「タケダ」1%について
(令和5年11月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 27) 5 類移行後の新型コロナワクチン接種における努力義務に妊婦の位置づけを明記することに関する要望書
(令和5年11月 厚生労働省健康・衛生局長、感染症対策部長 宛：予防接種推進専門協議会構成団体として)
- 28) 特殊ミルク安定供給維持のための要望書
(令和5年11月 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課長 宛)
- 29) 乳幼児健康診査（3～5 か月児・9～11 か月児）の法定健診化および思春期保健の確立等に関する要望 (令和5年12月 こども家庭庁内閣府特命担当大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣 宛)
- 30) 新たに開発されたワクチンの国内における利活用に関する要望
(令和6年2月 厚生労働省健康・衛生局長、感染症対策部長 宛：予防接種推進専門協議会構成団体として)
- 31) HPV ワクチンの男性に対する定期接種化に関する要望
(令和6年2月 厚生労働省健康・衛生局長、感染症対策部長 宛：予防接種推進専門協議会構成団体として)

8. 表 彰

日本小児科学会小児保健賞4名、日本小児科学会学術研究賞5名を表彰した。

9. 総会、役員会、その他

- 1) 令和5年4月15日に通常総会を開催し、以下の付議事項を審議した。

付 議 事 項	結 果
1 令和4年度 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書に関する件	承 認
2 第129回日本小児科学会学術集会会頭に関する件	〃
3 名誉会員推薦に関する件	〃

- 2) 理事会

理事会を9回開催し、入会申込の審査、その他の案件に関する審議、報告を行った。

- 3) 執行役員会議

執行役員会議を3回開催し、緊急案件、その他の議案について協議した。

- 4) 各地区代議員会はそれぞれ代議員会を開催した。

10. 事業計画および収支予算書

令和6年2月17日開催の理事会において、令和6年度事業計画を承認、令和6年2月22～27日実施のメールによる理事会において、収支予算書を承認した。

11. 社員・会員の異動状況

	令和5年度末現在	令和4年度末現在	増 減
社員（代議員）	580	581	△1
正会員（代議員を除く）	22,545	22,355	190
団体会員	0	0	0

12. 常勤事務局職員の異動状況

令和5年度末人員	令和4年度度末人員	増 減
9	11	△2

以上